

# 令和7年度 世田谷区中学校生徒会サミット

## 目的

生徒会サミットは、区立中学生が他校の生徒と学校や地域の実態について情報交換し、疑問や課題を話し合う場です。こうした活動を通して、自分たちの学校生活や地域をよりよいものにしていこうとする主体性を育むことを目的としています。

## 生徒会サミット

今年度は、例年の地域別ブロックではなく、各校が選んだテーマごとにブロックを編成し、企画・実施・発表を行いました。第1回は7月に梅丘中学校で交流を深めながらアイデアを出し合い、第2回は10月にオンライン全体会で改善策を議論しました。11月から1月にかけてブロック会議を行い、新入生が「この学校に通いたい」と思えるような発表をめざしました。1月末の報告会では、各校の取り組みや成果、そして来年度への提案を発表し、生徒の主体性と創意工夫が光る充実した生徒会サミットとなりました。

	開催日	内容
第1回生徒会サミット	令和7年 7月31日	○キラリと光る企画の案やアイデアを集める。
第2回生徒会サミット	令和7年10月15日	○各校で考えた企画案を持ち寄り、検討する。
ブロック会議	令和7年11月 ～令和8年1月	○各校で企画を実施する。 ○ブロックで発表に向けた準備を行う。
生徒会サミット報告会	令和8年 1月31日	○ブロックでキラリと光る企画を発表する。

## 第1回生徒会サミット

第1回は梅丘中学校で交流とアイデア創出を実施しました。アイスブレイクをもとに各校の生徒会サミットメンバーが積極的に交流し、意見を出しやすい雰囲気を作りました。また、その後のアイデア創出では、各ブロックテーマに沿った自由な発想の取組をたくさん出すことで、自校の取組を考えるためのヒントをたくさん得ることができました。



## 第2回生徒会サミット

第2回は、新しい取組としてオンライン会議形式で実施しました。全体会の後の各校が選んだテーマごとのブロック協議では、各校が考えてきた企画をより魅力あるものにするための意見がもらえることや、困り感を共有し、課題点の克服を検討することを目的に話し合いました。オンラインでの開催であっても、子どもたちは資料を共有したり、投影したりしてオンライン会議を使いこなした積極的な意見交流を行っていました。

### 生徒会サミット報告会

報告会では、取組や成果と課題、来年度に向けた改善策など、各ブロック、各校の特色を生かした様々な内容の発表を行いました。



<発表の中で生徒から出された各校の取組の成果について>



・他学年とのコミュニケーションが活発になった。・挨拶を積極的にしてくれるようになった。・事後アンケートから今後もこの取組を進めてほしいという意見が多かった。・他学年への感謝の気持ちを伝えるきっかけとなり、企画のテーマを達成できた。

<生徒会サミットを終えた生徒の感想>

・生徒会サミットを通して、学校をよりよくするためには学年を越えたつながりがとても大切であると学びました。また、今回の生徒会サミットでは、縦割り交流のブロックで活動を行い、他校の生徒会の方々と意見交換をする中で、新しい視点や考え方に触れることができました。グループで協力し、違う学校でも同じ意思を持つ仲間達と交流を持つことができとても嬉しかったです。生徒会サミットに参加し、他校の生徒会の方々と直接会って交流できたことは、私にとって大きな刺激となり、とても嬉しい経験でした。



・他の学校の発表を聞いて、テーマは一つだけどいろいろな視点から考えた斬新な発想がたくさんあり、自校でも取り入れて学校をよりよくしたいと思った。



・縦割りでの給食交流は私の学校の目安箱にも入れられていた意見でどうやったら実行できるか頭を抱えていました。ですが今回の発表のようにミニゲームやトークテーマの設置で放送委員との連携をすれば私の学校でも少し可能なのでは?と思いました。そのように他校のやり方なども取り入れていこうと思います。